

# りそな経済フラッシュ

## (連休前後の注目材料)

2024年 4月 23日  
りそなHD 市場企画部  
担当：苅谷

▶ 日本の連休期間前後には、FOMCや雇用統計等の重要なイベントが目白押しとなっている。

	4月26日 (金曜)	4月29日 (月曜) 日本：昭和の日	4月30日 (火曜)	5月1日 (水曜)	5月2日 (木曜)	5月3日 (金曜) 憲法記念日	5月6日 (月曜) 振替休日
<b>アジア</b>	<b>日銀 金融政策 決定会合</b> ・政策金利据置きとの市場予想 ・国債買入れ額の減額の有無や 総裁会見に注目	中国PMI (4月)		5/1-5/3 中国休場(労働節)			英国休場(May Day)
<b>欧州</b>		ドイツCPI (4月)	フランスCPI (4月) ユーロ圏CPI (4月)	欧州休場(Labour Day)		日銀会合議事要旨(3月) 日銀主な意見(4月)	中国財新PMI (4月)
<b>米国</b>	<b>PCE デフレーター※</b> (3月) ・前年比 +2.6% (+2.5%) ・前月比 +0.3% (+0.3%) <b>PCEコア デフレーター※</b> ・前年比 +2.7% (+2.8%) ・前月比 +0.3% (+0.3%) 予想通り根強いインフレが確認された場合、利下げ観測が後退し、ドル買い材料になると予想。		<b>消費者 信頼感指数</b> (4月)	ADP雇用統計 (4月) JOLTS求人 (3月) ISM製造業 (4月) <b>FOMC</b> ・金融政策の据え置きが市場予想 ・パウエル議長 の会見やQT 減速が注目	単位労働コスト指数 (第1四半期) 新規失業保険申請件数(4/21-27) 製造業受注 (3月)	<b>雇用統計※</b> (4月) ・非農業部門雇用者 25.0万人(30.3万人) ・平均時給 +0.3%(+0.3%) ・失業率 3.8%(3.8%) 雇用者数は直近4か月は市場予想を上回っており、今回も上振れに注意	<b>上級銀行 融資担当者 調査</b> (SLOOS : Senior Loan Officer Opinion Survey)
						<b>ISM非製造業</b> (4月)	

※指標の下の数値は市場予想・()内は前回値を示す。市場予想は4/22時点のBloomberg調査  
出所:各種報道、bloomberg

◎注意事項  
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。